

LIXIL ファンクションユニット アクシィ1型 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

-  **警告** ●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
-  **注意** ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

-  **ポイント**
 - 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
 - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **※**
 - 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
 - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
-  **補足** ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - <推奨トルク>φ4ネジ、M4ネジ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
 - φ5ネジ、M5ネジ：3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)

ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- トランス電源ユニット25W（屋外用）の取付けおよび詳細についてはトランス電源ユニットに付属の取付説明書（Z453）を参照ください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 製品破損等による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。強度低下の原因になります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。強度低下またはケガの原因になります。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガの原因になります。

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 製品破損等による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- 基礎部の埋め込み深さは製品ごとに決められていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。

🔑 ポイント

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭取ってください。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

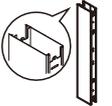
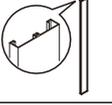
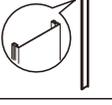
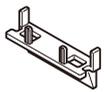
- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。故障や漏電した場合に感電する恐れがあります。

🔑 ポイント

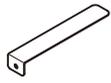
- LEDユニットを取付ける場合には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとお手入れの際、夜間照明を消したい場合に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 「入切スイッチ」にパイロットスイッチを使用すると、「入切スイッチ」をONにしても照明が消灯状態のときはパイロットスイッチ表示が点灯しません。
- 照明用配線と信号線は電線管により隔離してください。
- ACアダプターを使用する場合
照明用配線にはVVFφ1.6の単線2芯を、インターホン子機用信号はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- インターホン用配線に使用するY端子は、1.25-3を別途準備してください。

■ 梱包明細表

【1】 柱セット

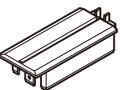
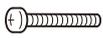
名 称	略 図	員 数	
		加工なし	インターホン内蔵用
ポール IH露出タイプ		1	-
ポール IH内蔵タイプ		-	1
カバー材		1	1
溝ふさぎ材		1	1
カバー材取付部品		1	1
ふさぎ材固定部品		1	1

【1】 柱セット (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		加工なし	インターホン内蔵用
ドアホンカバー		-	1
ドアホン固定金具		-	1
ドアホン台座		-	1
【1-1】 φ4×15 ナベタッピンネジ2種 (D=7、G=3)		1	1
【1-2】 φ4×10 トラスタッピンネジ3種 (D=8)		3(※)	6(※)
【1-3】 M4×35 トラス小ネジ (D=8)		-	2
【1-4】 M4用ターンナット		2	-
【1-5】 φ4×20 トラスタッピンネジ3種 (D=8)		2	-
取付説明書 <A596>	-	1	1
取扱説明書 <UA218>	-	1	1

※ブロンズ色のネジが1本入っています。

【2】 サイン台座

名 称	略 図	員 数
サイン台座 (上)		1
サイン台座 (中)		1
サイン台座 (下)		1
サインカバー		1
サインカバー小口キャップ		1
サインクッション材		1
足元カバー		1
【2-1】 φ4×8 トラスタッピンネジ3種 (D=8)		5(※)
【2-2】 φ4×20 特サラタッピンネジ2種 (D=6、G=5)		4
【2-3】 φ4×20 ナベタッピンネジ2種 (D=7、G=5)		1

※ブロンズ色のネジが2本入っています。

A596_201410B

■ 梱包明細表

【3】 アルミ・ガラス・アクリル・ステンレスサイン

名 称	略 図	員 数			
		アルミ	ガラス	アクリル	ステンレス
アルミサイン		1	-	-	-
ガラスサイン		-	1	-	-
アクリルサイン		-	-	1	-
ステンレスサイン		-	-	-	1
ネームシール		1	1(※)	1(※)	1(※)

※ガラス・アクリル・ステンレスサインの「イージーオーダー特注」の場合、ネームシールは入っていません。

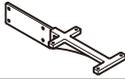
【4】 エクスポスト アクシィ

名 称	略 図	員 数				
		前入れ後出し	前入れ横出し 右開き	前入れ横出し 左開き	横入れ前出し 右開き	横入れ前出し 左開き
アクシィ縦型ポスト 前入れ後出し		1	-	-	-	-
アクシィ縦型ポスト 前入れ横出し 右開き		-	1	-	-	-
アクシィ縦型ポスト 前入れ横出し 左開き		-	-	1	-	-
アクシィ横型ポスト 横入れ前出し 右開き		-	-	-	1	-
アクシィ横型ポスト 横入れ前出し 左開き		-	-	-	-	1
開錠番号シール		2(※)	2(※)	2(※)	2(※)	2(※)
調整具		1(※)	1(※)	1(※)	1(※)	1(※)
投函口表示シール		1(※)	1(※)	1(※)	-	-
取扱説明書 <UA217>	-	1	1	1	1	1

※お施主様に必ずお渡しください。

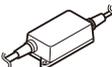
■ 梱包明細表

【5】 ポスト取付部品

名 称	略 図	員 数		
		縦型用	横型用	アメリカン用
縦型ポスト取付部品		2	—	—
横型ポスト取付部品		—	2	—
アメリカンポスト取付部品		—	—	1
ポスト取付台座		—	—	1
【5-1】 M4用ターンナット		4	4	4
【5-2】 φ4×25 トラスタッピンネジ3種 (D=8)		4	—	4
【5-3】 M5×10 十字孔付き六角ボルト (PW+SW)		2	—	—
【5-4】 φ5×10 サラタッピンネジ3種 (D=10)		2	—	—
【5-5】 M5 六角袋ナット		2	—	—
【5-6】 φ4×8 サラタッピンネジ3種 (D=8)		—	—	4
【5-7】 M4×8 十字孔付き六角ボルト (PW+SW)		—	—	4
【5-8】 M4 六角袋ナット		—	4	4
【5-9】 M4×20 サラ小ネジ (D=8)		—	4	—
【5-10】 M4×6 トラス小ネジ (D=8)		—	4	—

【6】 LEDサイン照明

オプション

名 称	略 図	員 数	
		LEDサイン照明セット	LEDサイン照明
ACアダプター		1	—
LEDサイン照明		1	1
【6-1】 φ4×12 トラスタッピンネジ3種 (D=8)		2	—

【7】 LEDフットライト

オプション

名 称	略 図	員 数
LEDフットライト照明		1
LED用溝ふさぎ材		1
溝ふさぎ材 接続カバー		1

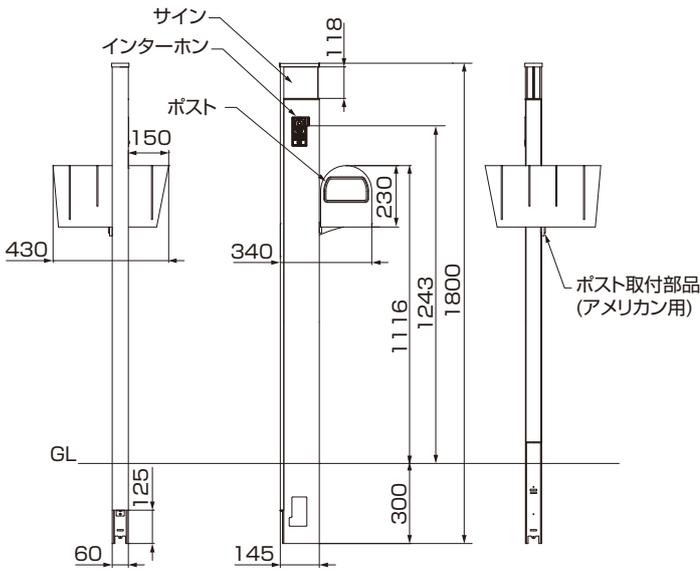
【8】 ケーブル

オプション

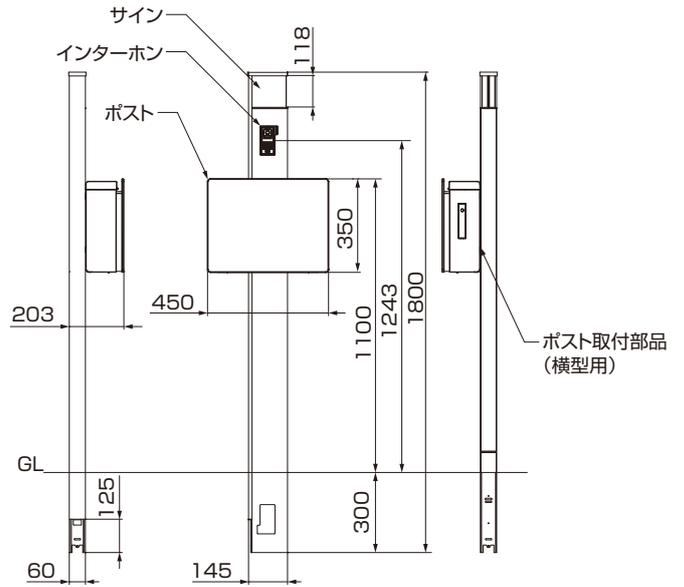
名 称	略 図	員 数		
		10m用	20m用	渡り配線用
電源ケーブル 10m		1	—	—
電源ケーブル 20m		—	1	—
渡り配線ケーブル		—	—	1

1. 基本寸法図と各部名称 つづき

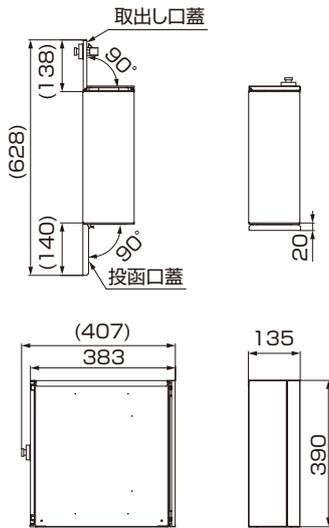
アメリカンポスト



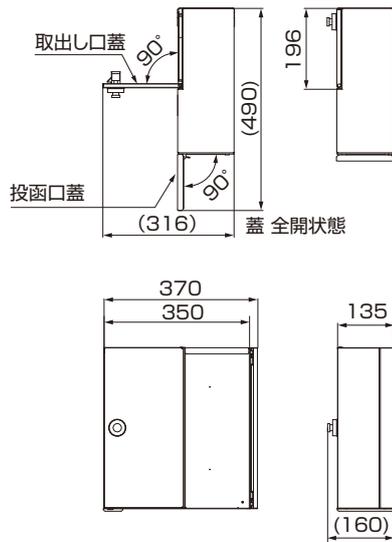
L-1型ポスト



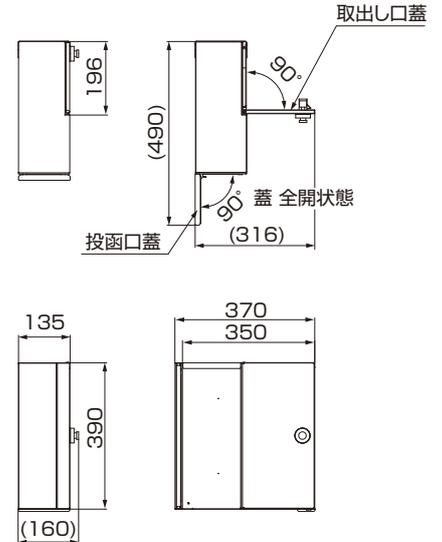
アクシ縦型ポスト
(前入れ後出し)



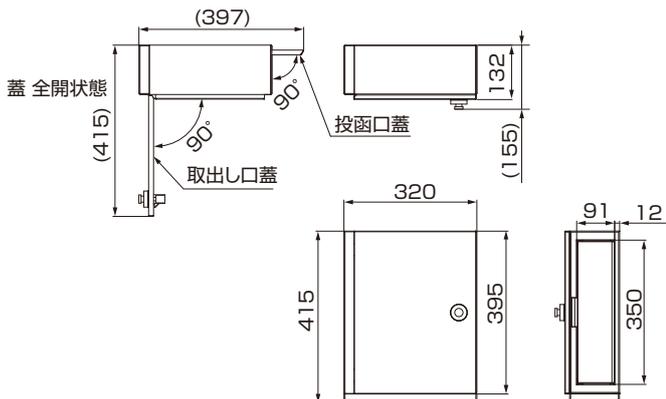
アクシ縦型ポスト
(前入れ横出し) 左開き



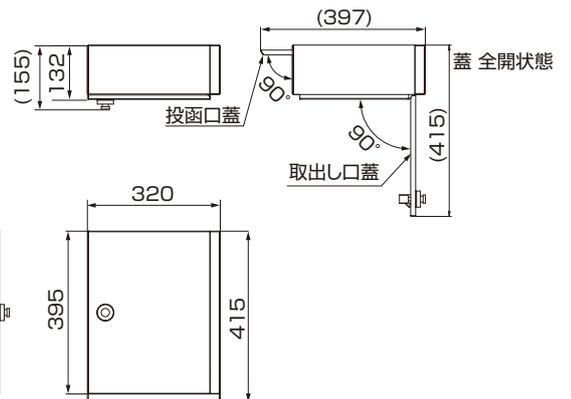
アクシ縦型ポスト
(前入れ横出し) 右開き



アクシ横型ポスト 左開き



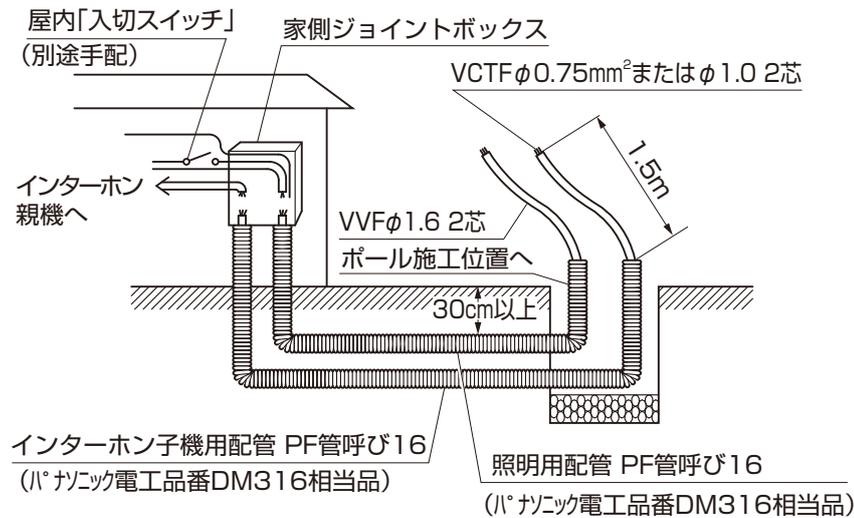
アクシ横型ポスト 右開き



2. 基礎工事と配線

2-1 配線工事

(1) ACアダプターを使用する場合

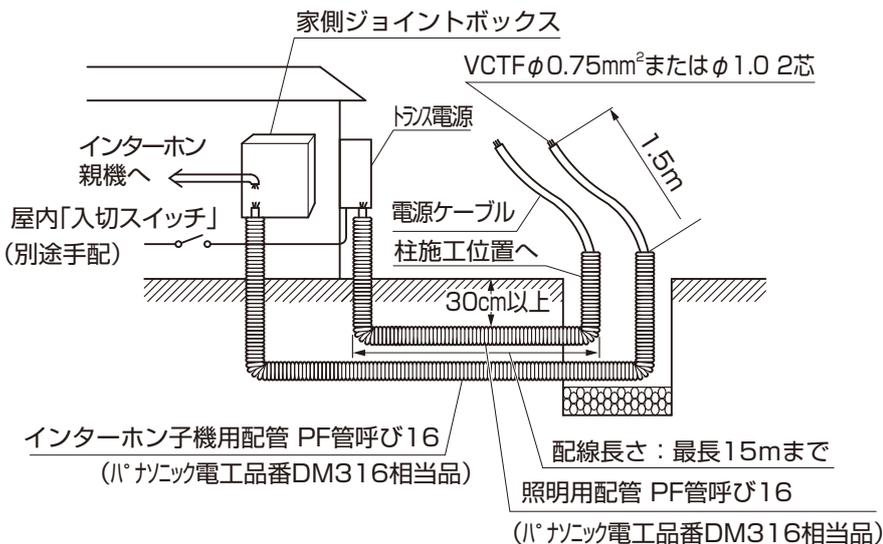


- ①基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ②照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

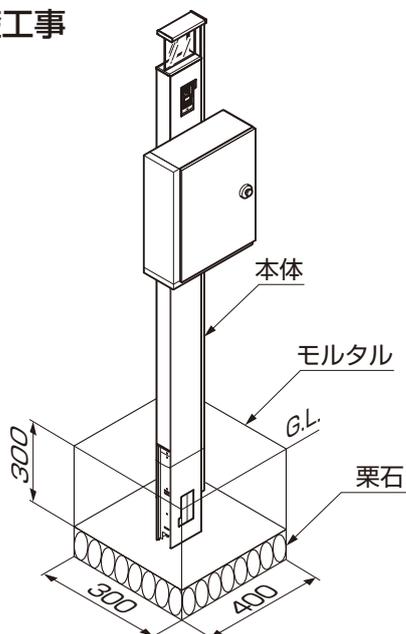
ポイント

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできなくなります。
- 配管はG.L.よりも200mm程度立上げ、パテ埋めなどでの処理を施してください。

(2) トランス電源ユニット屋外用を使用する場合



2-2 基礎工事



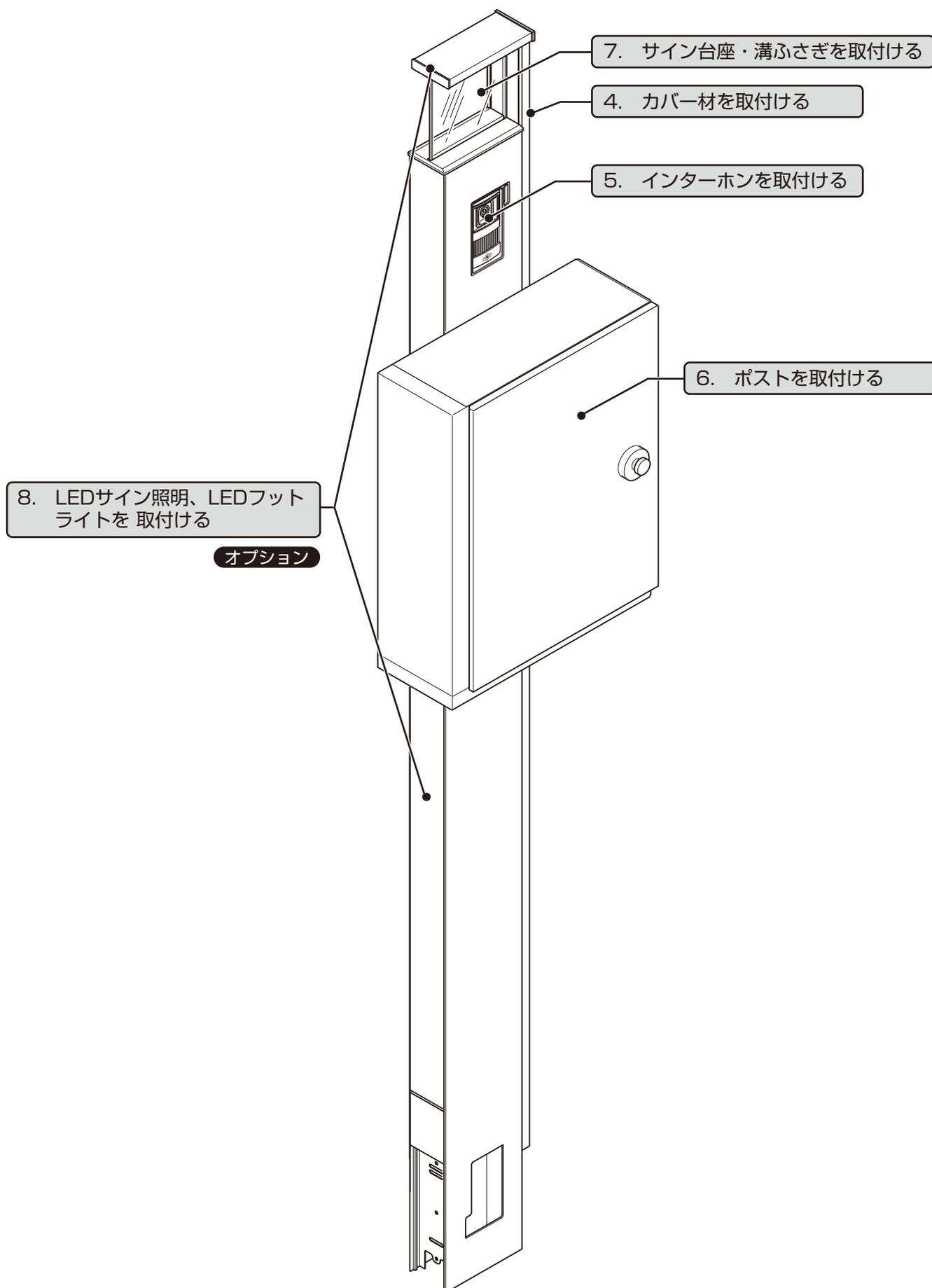
- ①本体を垂直に立て、ポール側面のG.L.ラインまでモルタルで埋めてください。

ポイント

- 照明またはインターホン用の配管、配線は、支柱内に納めてください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、支柱が動かないようにしてください。
- 養生中は支柱内部に雨水などが入らないようにしてください。

3. 取付けの流れ

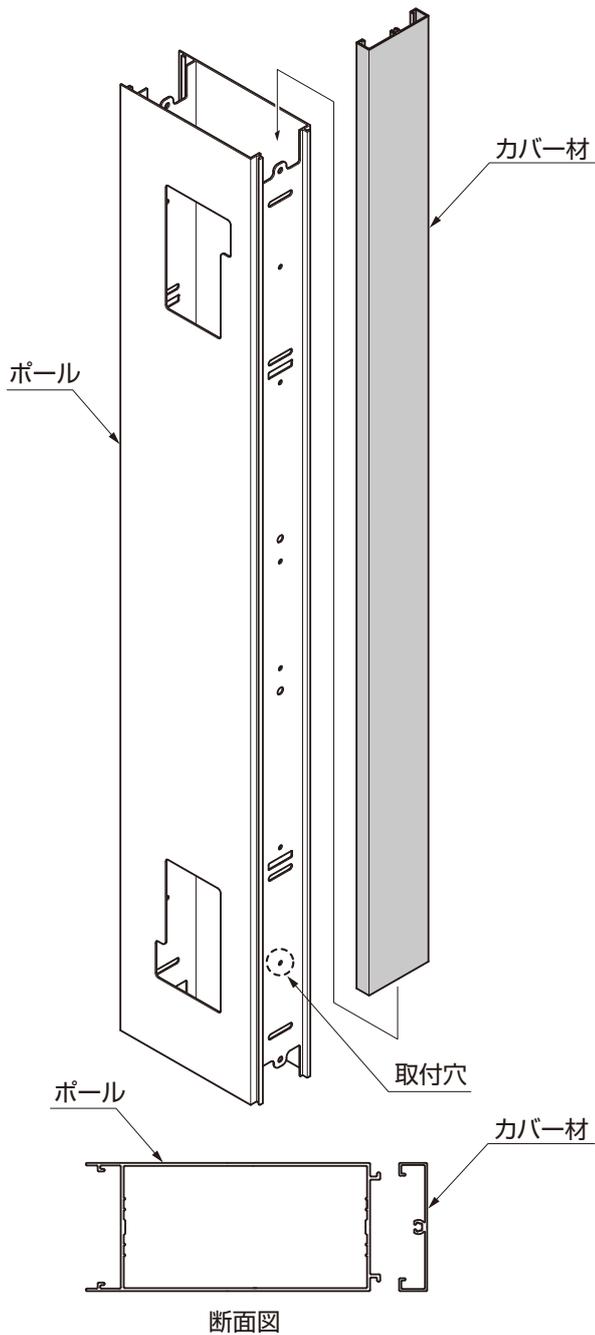
●下記4～8の順に取付けしてください。



4. カバー材を取付ける

4-1 カバー材を取付ける

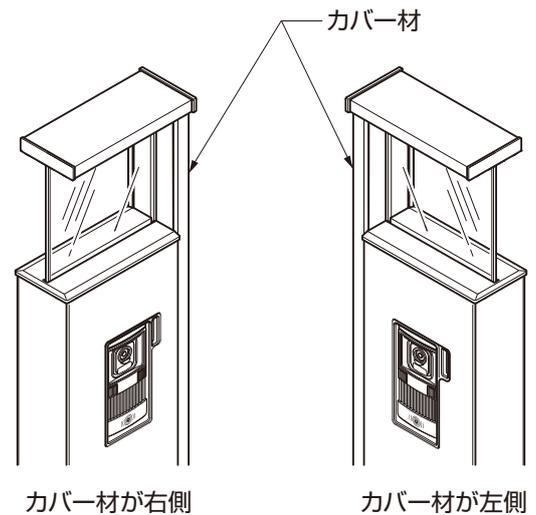
※本図はカバー材が右側に付く仕様です。



①ポールにカバー材をスライドさせて取付けてください。

ポイント

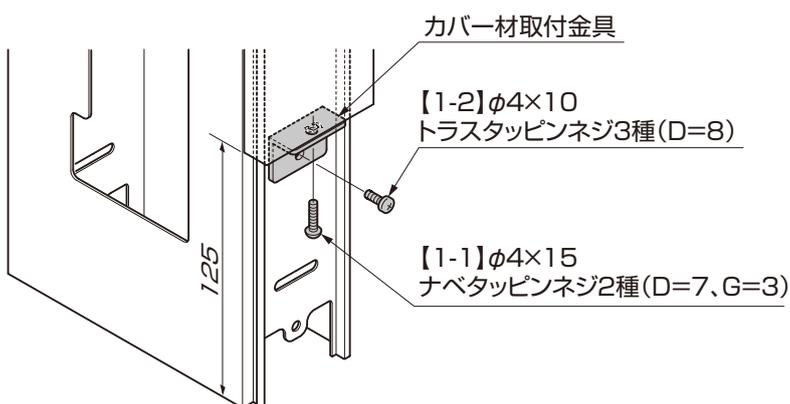
●本図はカバー材が右側に付く仕様です。「インターホン内蔵用」の時に左側に付ける場合はポール本体を上下反転させてください。



②ポールとカバー材をカバー材取付金具、【1-1】、【1-2】で固定してください。

補足

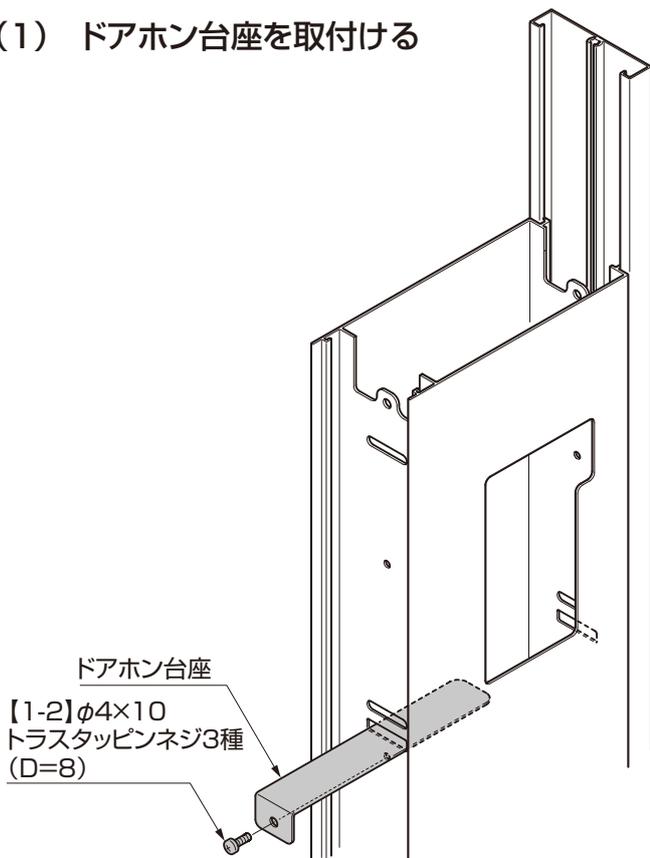
●【1-2】は生地色のネジを使用してください。



5. インターホンを取付ける

5-1 インターホンを取付ける(インターホンを内蔵する場合)

(1) ドアホン台座を取付ける

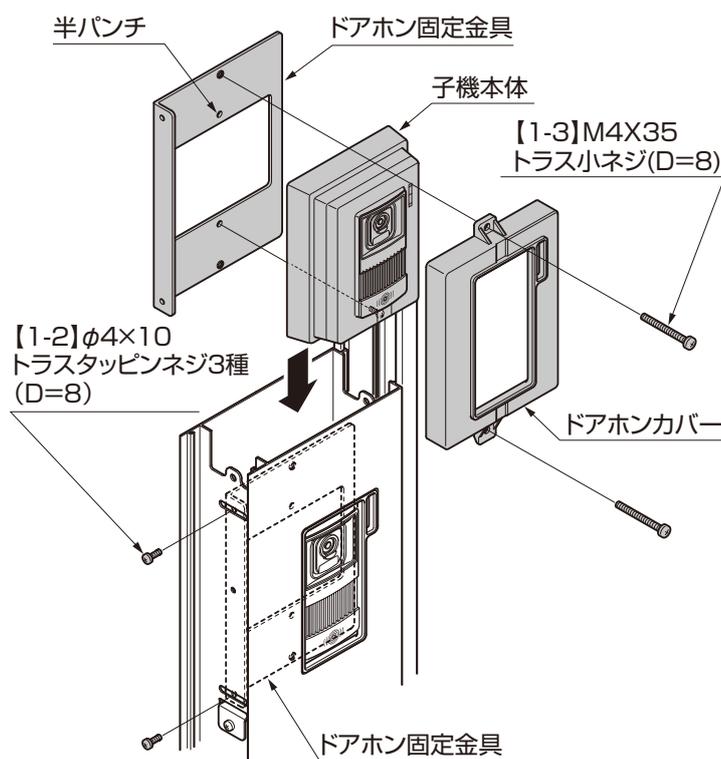


- ①ポールにドアホン台座を差し込み、【1-2】で固定してください。

補足

- 生地色のネジを使用してください。

(2) インターホンを取付ける



- ①子機本体をドアホン固定金具とドアホンカバーに【1-3】で固定してください。

補足

- 配線の詳細はインターホン子機の取付説明書を参照してください。
- ドアホン固定金具の半パンチの位置を子機本体の孔に合わせ位置を決めてください。
- インターホン取付けの前にカメラ位置を調整してください。

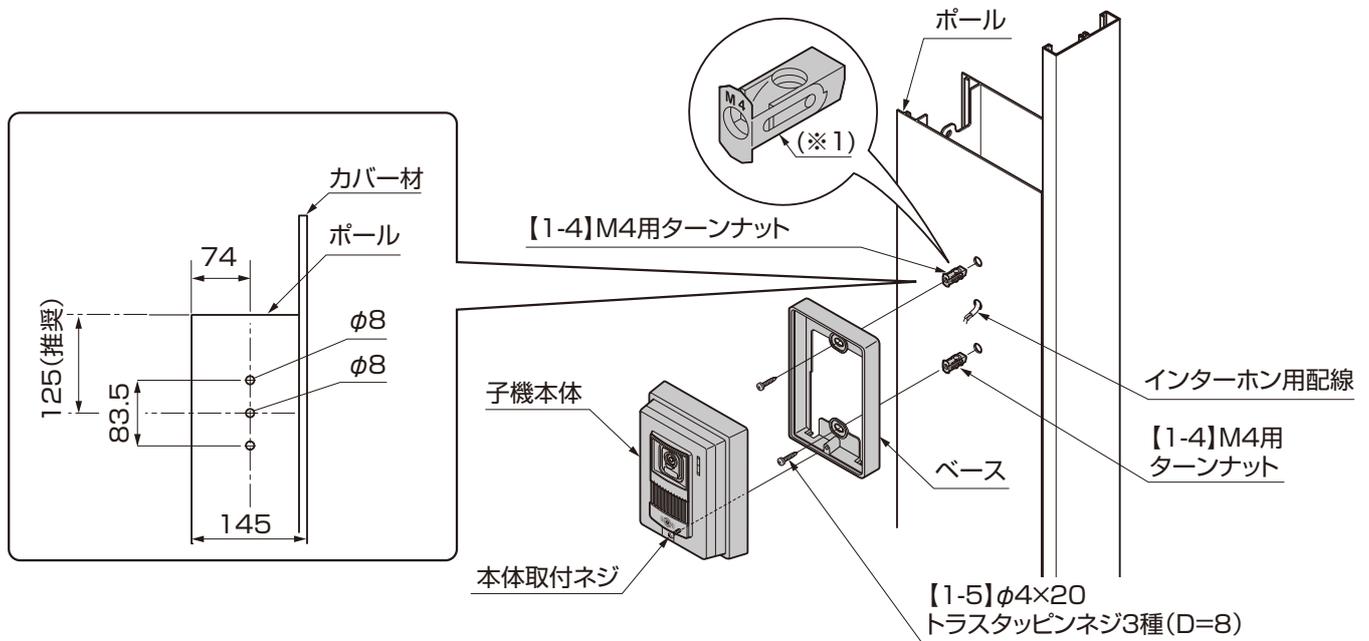
- ②ポールの上から子機を差し込んでください。
③ドアホン固定金具とポールを【1-2】で固定してください。

補足

- インターホンを前面へ押しつけながら固定してください。
- 生地色のネジを使用してください。

5. インターホンを取付ける(つづき)

5-2 インターホンを取付ける(インターホンを露出する場合)



①ポールの図の位置に配線用穴φ8、取付穴φ8をあけてください。

🔑 ポイント

- インターホン取付けの前にカメラ位置を調整してください。

②ベースをポールに【1-4】、【1-5】で固定してください。

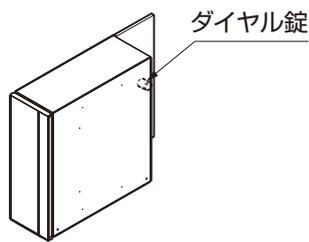
固定の際に配線を接続してください。配線の詳細はインターホン子機の取付説明書を参照してください。

✎ 補足

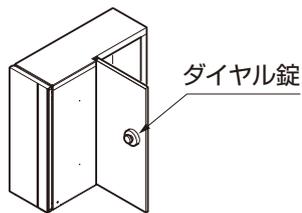
- ターンナット(※1)を差込むときは、「M4」の表示を上にしてください。

6. ポストを取付ける

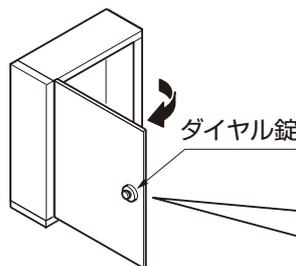
6-1 アクシ縦型ポスト・横型ポストの開閉について



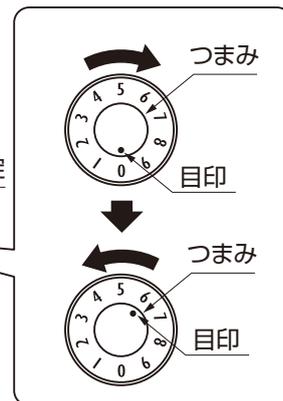
アクシ縦型ポスト
前入れ後出し



アクシ縦型ポスト
前入れ横出し



アクシ横型ポスト
横入れ前出し



- ①ダイヤル錠のつまみの目印を時計回りに2回以上回して「0」に合わせてください。
- ②つまみの目印を反時計回りに回して「6」に合わせてください。
- ③つまみを引くとダイヤル錠が開錠されますので、つまみをもって静かに開閉してください。

補足

- 他のポストの開閉についてはポストに同梱されている取付説明書を参照ください。

6-2 アクシ縦型ポストの取付け

※本図はアクシ縦型ポスト前入れ後出しを示す。

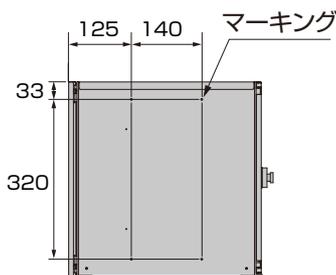


図6-1

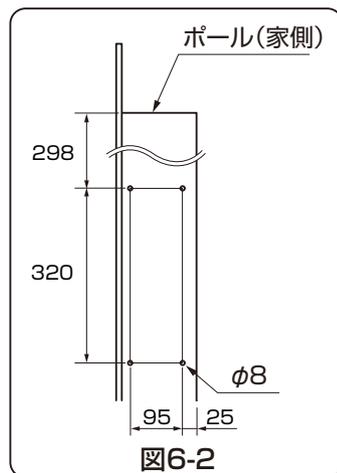
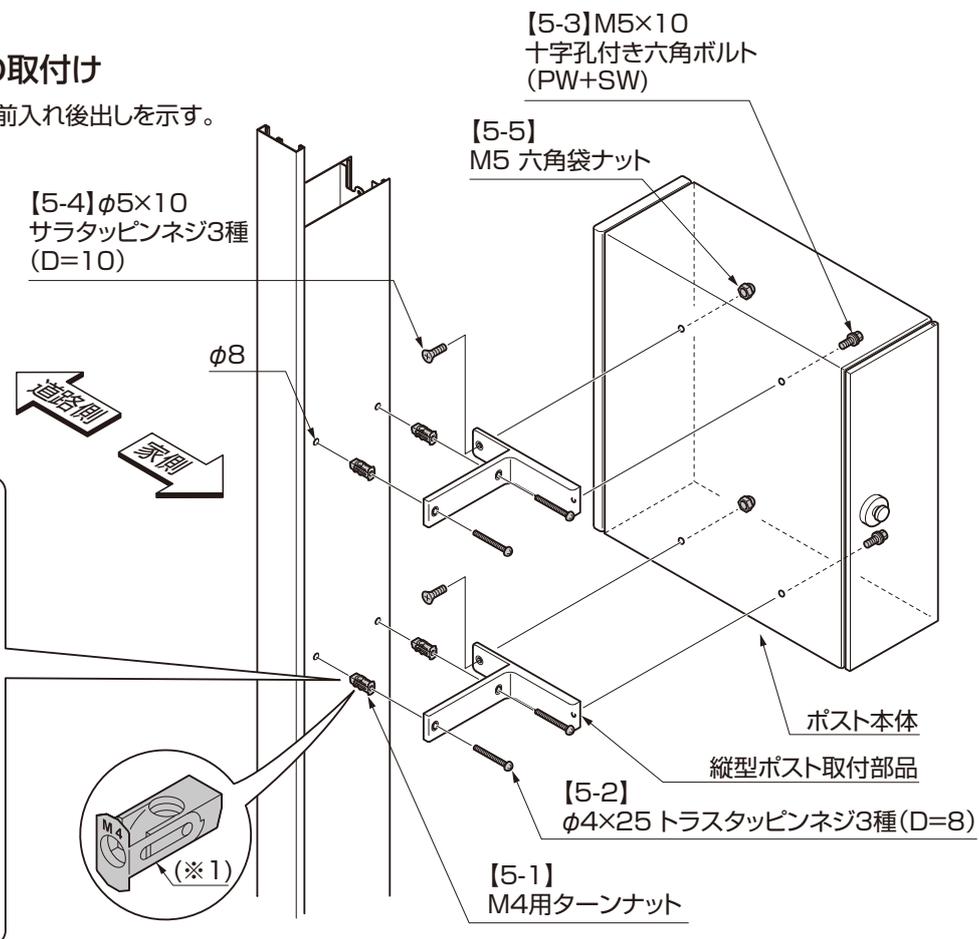


図6-2



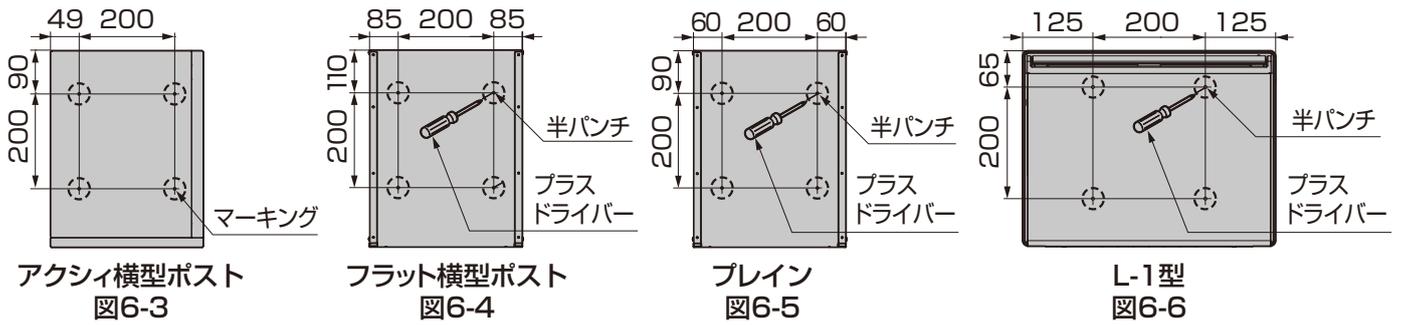
- ①ポスト本体の片側面4ヶ所のマーキング部にφ6の穴をあけてください(図6-1参照)
- ②ポールに取付け穴を4ヶ所あけてください。(図6-2参照)
- ③ポスト本体と縦型ポスト取付部品を【5-3】【5-4】【5-5】で固定してください。
- ④縦型ポスト取付部品をポールに【5-1】【5-2】で固定してください。

補足

- ターンナット(※1)を差込むときは、「M4」の表示を上にしてください。

6. ポストを取付ける(つづき)

6-3 横型ポストの取付け

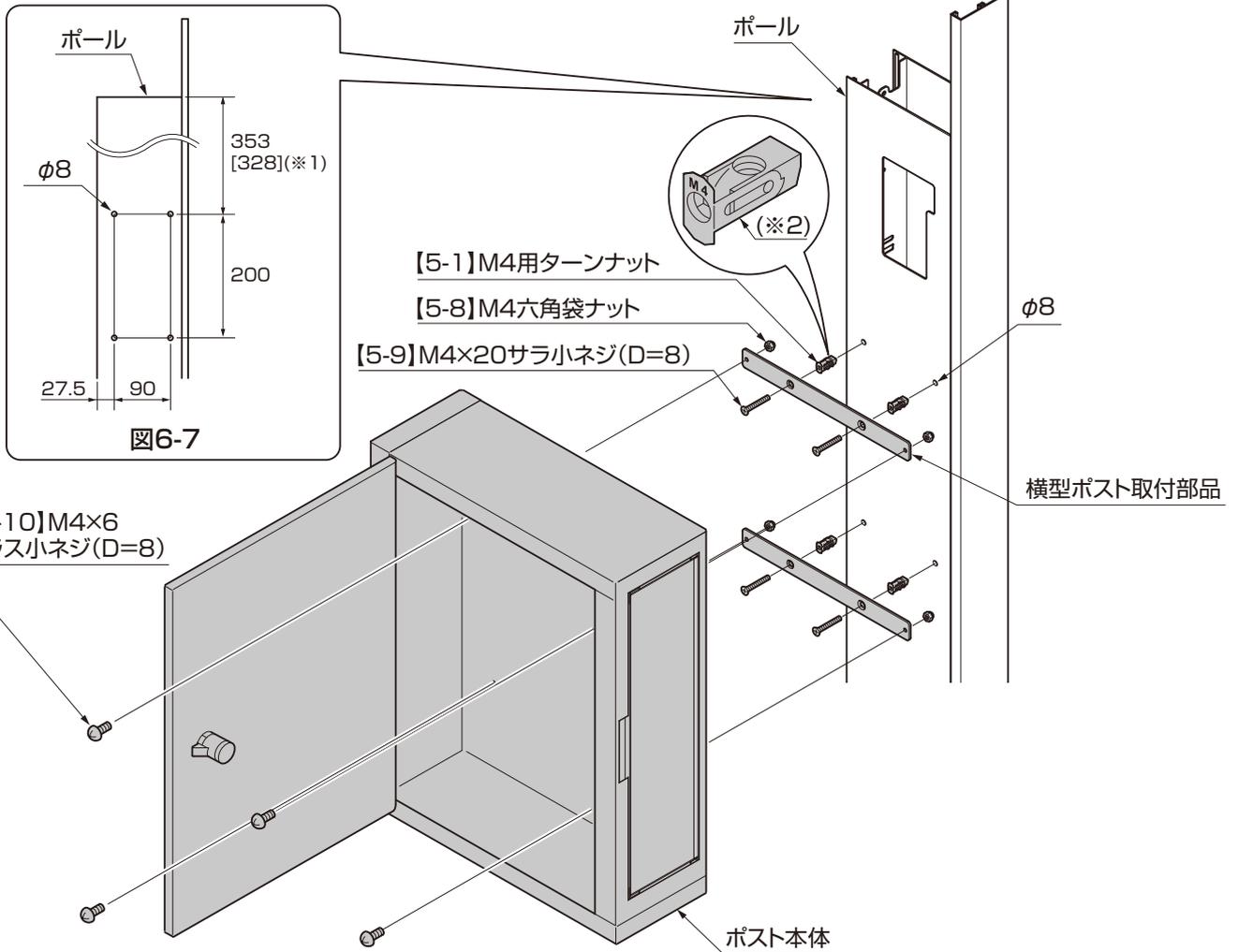


アクシィ横型ポスト
図6-3

フラット横型ポスト
図6-4

プレイン
図6-5

L-1型
図6-6



①<アクシィ横型ポスト>

ポスト本体背面4ヶ所のマーキング部に $\phi 5.5$ の穴をあけてください(図6-3参照)

<フラット横型ポスト、プレイン、L-1型>

ポスト本体背面4ヶ所の半パンチにプラスドライバーをあてハンマーなどでたたいて穴をあけてください(図6-4、6-5、6-6)固い場合は $\phi 5.5$ の穴をドリルであけてください。

ポイント

●L-1型の取付けの際は328mm、他のポストの際は353mmになります。(※1)

②ポールに取付穴を4ヶ所あけ、横型ポスト取付部品を【5-9】【5-1】で固定してください。

③ポスト本体を【5-10】【5-8】で固定してください。

補足

●ターンナット(※2)を差込むときは、「M4」の表示を上になさしてください。

6. ポストを取付ける

6-4 アメリカンポスト・A-1型の取付け

※本図はA-1型を示す。

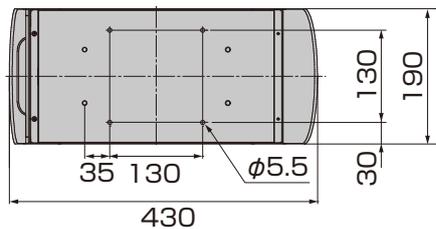


図6-8 アメリカンポスト

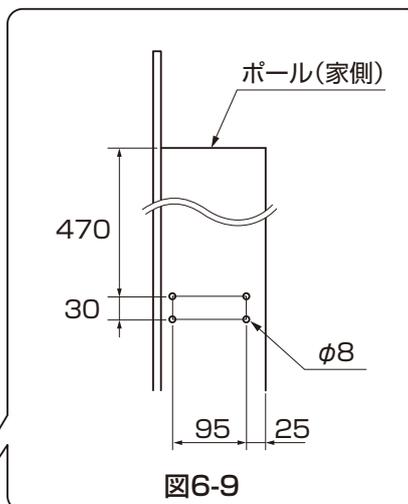
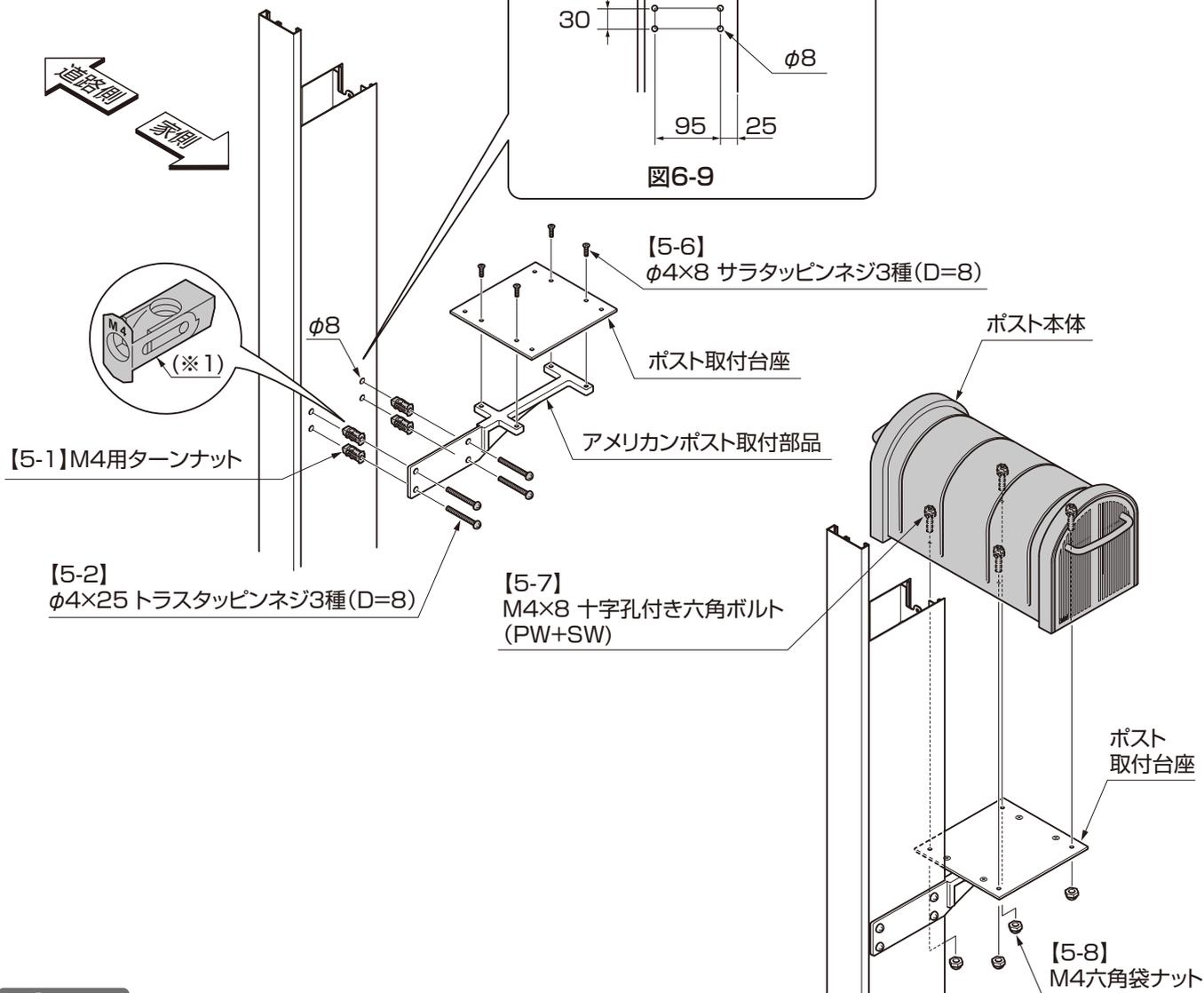


図6-9



補足

●アメリカンポストの場合はポスト本体に穴あけが必要になります。

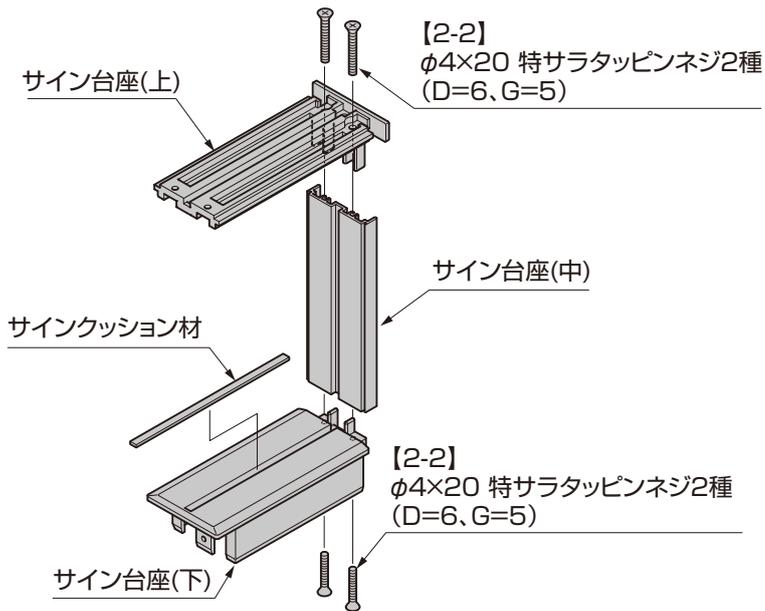
- ①アメリカンポスト本体の底面4ヶ所にφ5.5の穴をあけてください(図6-8参照)
- ②ポールに取付け穴を4ヶ所あけてください。(図6-9参照)
- ③アメリカンポスト取付部品とポスト取付台座を【5-6】で固定し
ポールとアメリカンポスト取付部品を【5-1】【5-2】で固定してください。
- ④ポスト本体を【5-7】、【5-8】で固定してください。

補足

●ターンナット(※1)を差込むときは、「M4」の表示を上にしてください。

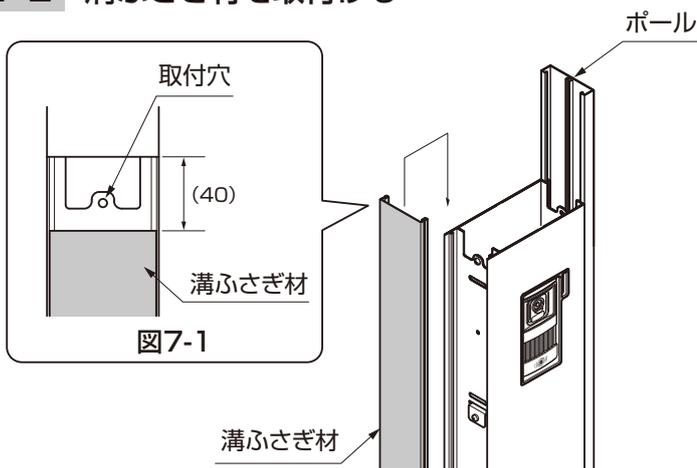
7. サイン台座・溝ふさぎ材を取付ける

7-1 サイン台座を組立てる



- ①サイン台座（上）、（中）、（下）を【2-2】【2-3】で組み立ててください。
- ②サインクッションをサイン台座（下）の溝の中に貼り付けてください。

7-2 溝ふさぎ材を取付ける

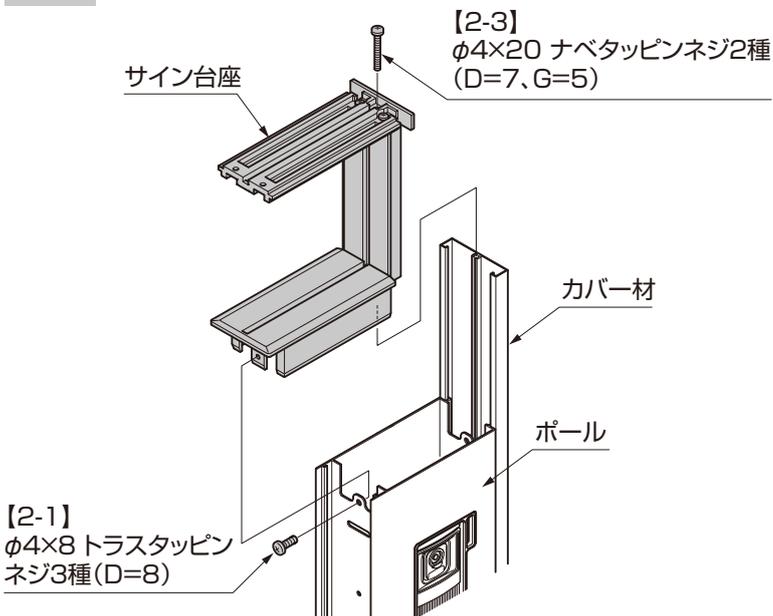


ポイント

- LED フットライトを取付ける場合「8.LED サイン照明、LED フットライトを取付ける」を参照し、先にLED フットライトの組付けを行ってください。

- ①ポールに溝ふさぎ材をスライドし、取付穴が見えるように上部を40mm程度空けて養生テープ等で溝ふさぎ材を仮固定してください。（図7-1参照）

7-3 サイン台座を取付ける



ポイント

- LED サイン照明を取付ける場合「8.LED サイン照明、LED フットライトを取付ける」を参照し、先にLED サイン照明の組付けを行ってください。

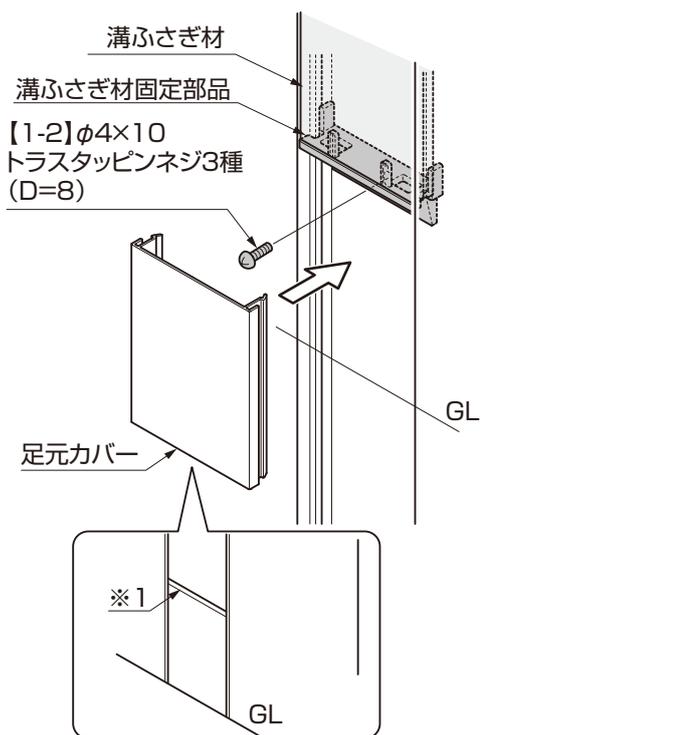
- ①サイン台座をカバー材にスライドして、【2-1】【2-3】でポール、カバー材に固定してください。

補足

- 【2-1】は生地色のネジを使用してください。

7. サイン台座・溝ふさぎ材を取付ける(つづき)

7-4 ふさぎ材、足元カバーを固定する



①溝ふさぎ材固定部品をポールに【1-2】で固定してください。

補足

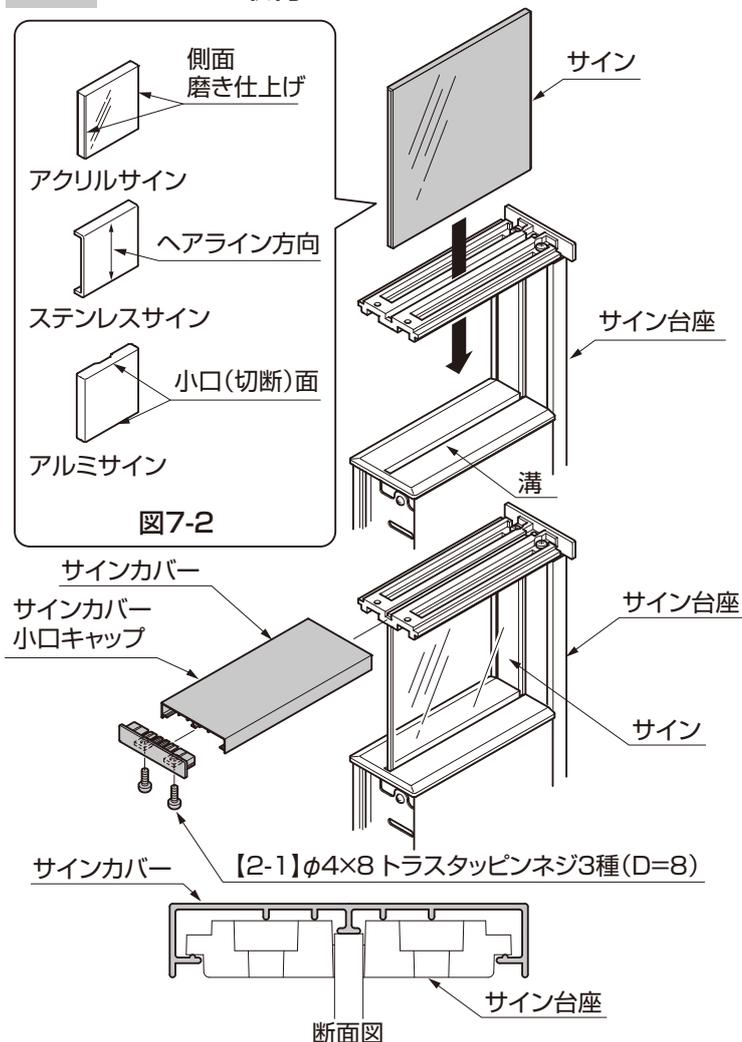
- 溝ふさぎ材及び LED 用溝ふさぎ材を上部に押し上げながら固定してください。固定後溝ふさぎ材にガタつきがないことを確認してください。
- ポールがナチュラルシルバー F、シャイングレー、ホワイト色の時は生地色、オータムブラウン、ブラック色の時はブロンズ色のネジを使用してください。

②足元カバーをポールにはめ込んでください。

ポイント

- 傾斜がついている場合は足元カバーをカットしてからはめ込んでください。
- 足元カバーと溝ふさぎ材固定部品の間は3mm程度隙間が空きます。カットする場合も3mm短くカットしてください。(※1)

7-5 サインを取付ける



ポイント

- 亚克力サイン・アルミサインステンレスサインには取付け向きがあります。(図7-2参照) ガラスサインにはありません。

①サインをサイン台座の中央にスライドして溝に入れてください。

②サイン台座にサインカバーをスライドし、サインカバー小口キャップを【1-2】で固定してください。

注意

- LEDサイン照明を取付け時はスライドの際に配線を挟まないよう注意してください。感電の原因になります。

ポイント

- スライドしづらい場合、サインを下に押し付けながらサインカバーをスライドしてください。

補足

- ポールがナチュラルシルバー F、シャイングレー、ホワイト色の時は生地色、オータムブラウン、ブラック色の時はブロンズ色のネジを使用してください。

8. LEDサイン照明、LEDフットライトを取付ける(オプション)

8-1 LEDフットライトを取付ける

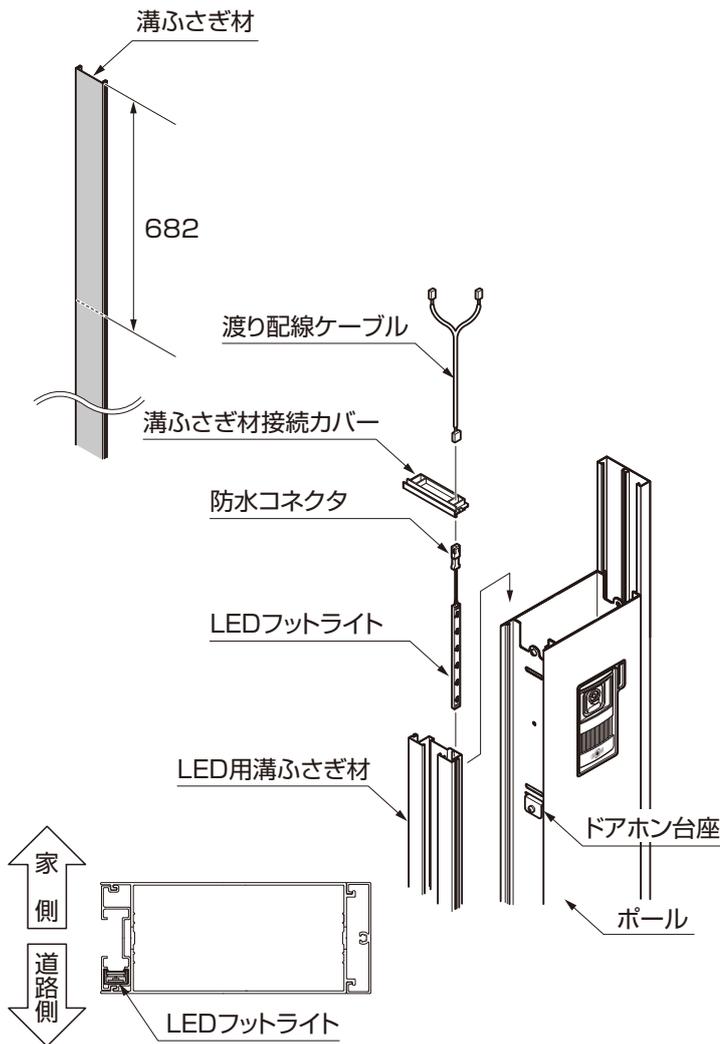


図8-1

ポイント

- LED フットライトを取付けない場合は「8-2 LED サイン照明を取付ける」へ進んでください。

- ①溝ふさぎ材を682mmに切断しておいてください。
- ②LED フットライトをLED用溝ふさぎ材にスライドしてください。
- ③LED用溝ふさぎ材をポールにスライドしてください。

補足

- インターホン内蔵用の場合、一度ドアホン台座を外してください。スライド後、再度固定してください。

- ④防水コネクタを溝ふさぎ材接続カバーに通し、渡り配線ケーブルと接続してください。

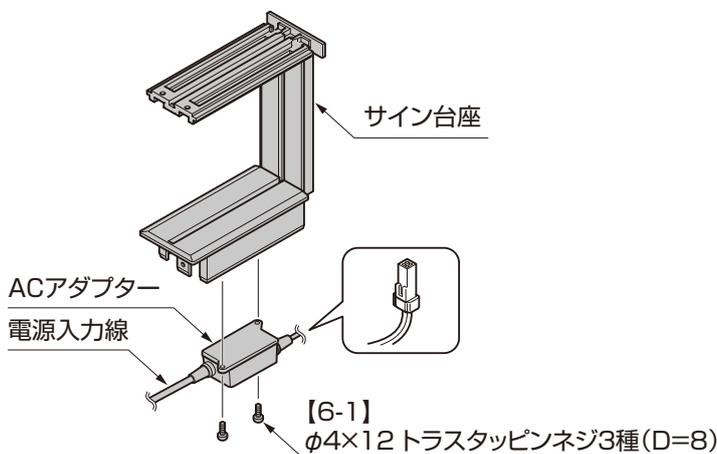
ポイント

- 溝ふさぎ材接続カバーには上下があります。

- ⑤溝ふさぎ材をポールにスライドしてください。

8-2 LEDサイン照明を取付ける

(1)ACアダプターを使用する場合

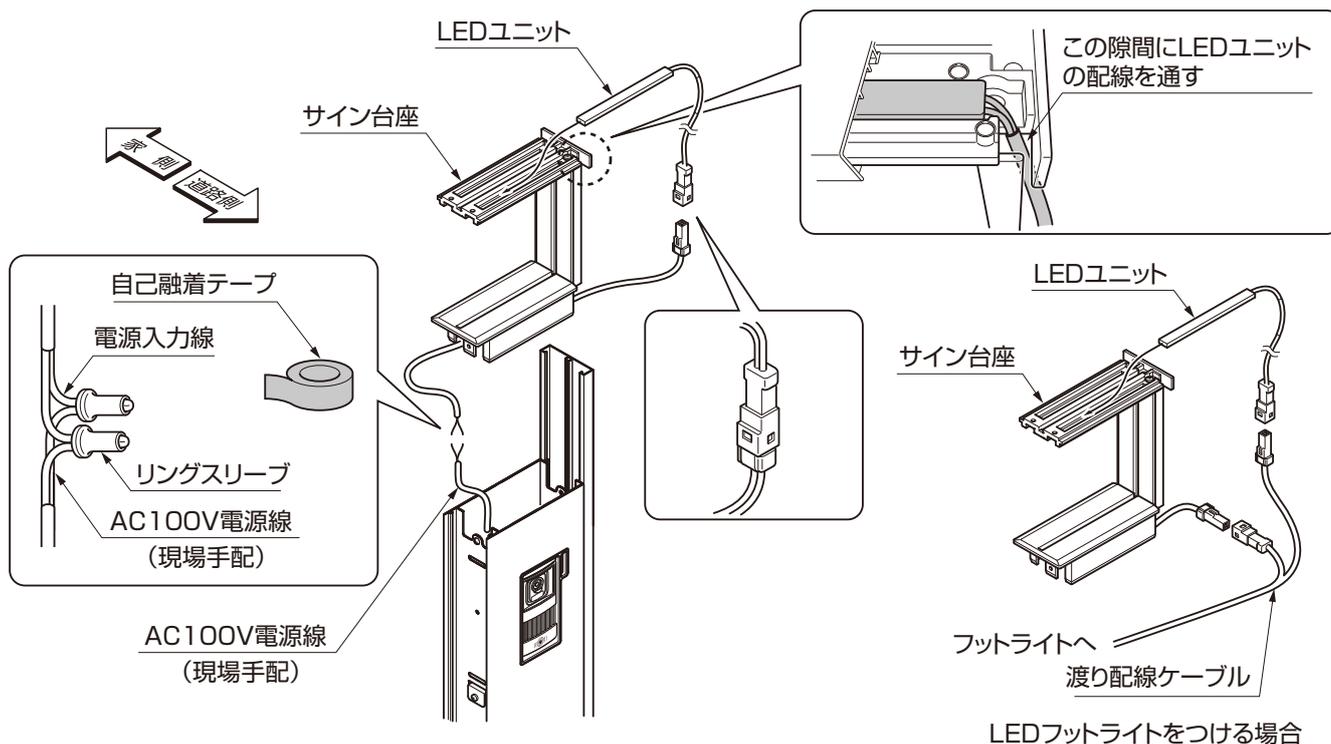


- ①サイン台座にACアダプターを【6-1】で固定してください。

注意

- 取付けの際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因になります。

8. LEDサイン照明、LEDフットライトを取付ける(オプション)



- ②LED ユニットのサイン台座の道路側の溝に置いてコネクタを接続してください。
- ③AC100V 電源線を AC アダプターの電源入力線に接続してください。

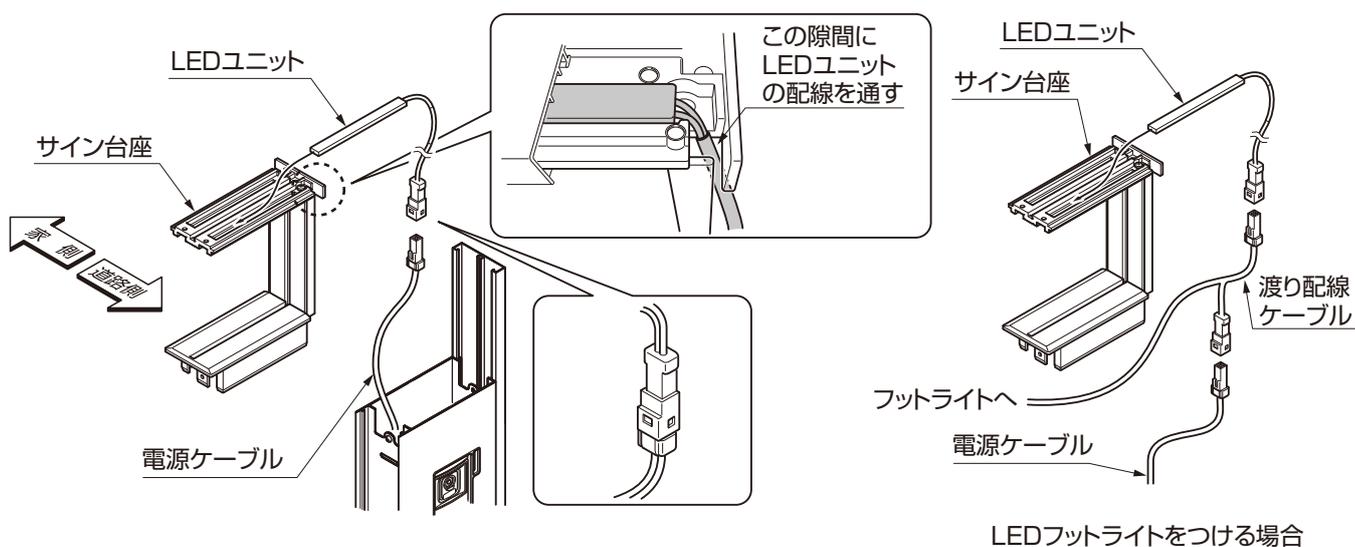
警告

- 配線接続部はリングスリーブで確実にし、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。不完全な場合、絶縁不良による火災・感電の原因になります。

ポイント

- コネクタ付きの線は DC12V 出力線です。AC100V を接続しないでください。

(2)トランス電源ユニット(屋外用)を使用する場合

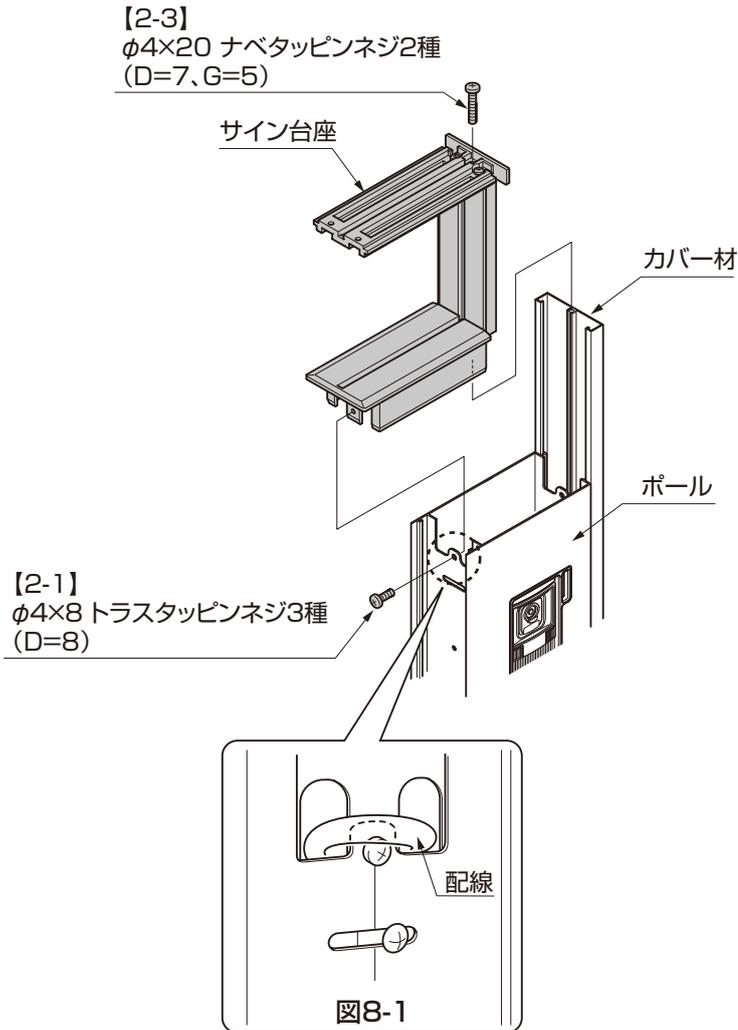


- ①LED ユニットのサイン台座の道路側の溝に置いてコネクタを接続してください。

ポイント

- コネクタ付きの線は DC12V 出力線です。AC100V を接続しないでください。

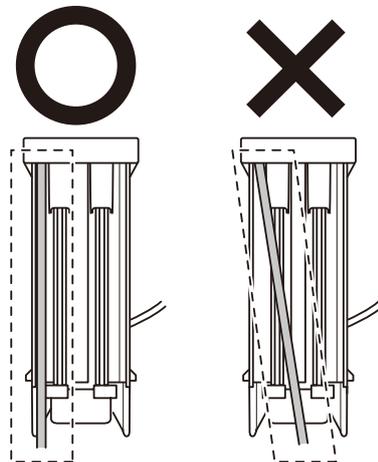
8. LEDサイン照明、LEDフットライトを取付ける(オプション)(つづき)



- ①サイン台座をカバー材にスライドして、【2-1】【2-3】でポール、カバー材に固定してください。ACアダプター使用の際は、配線を図8-1のように納めてください。

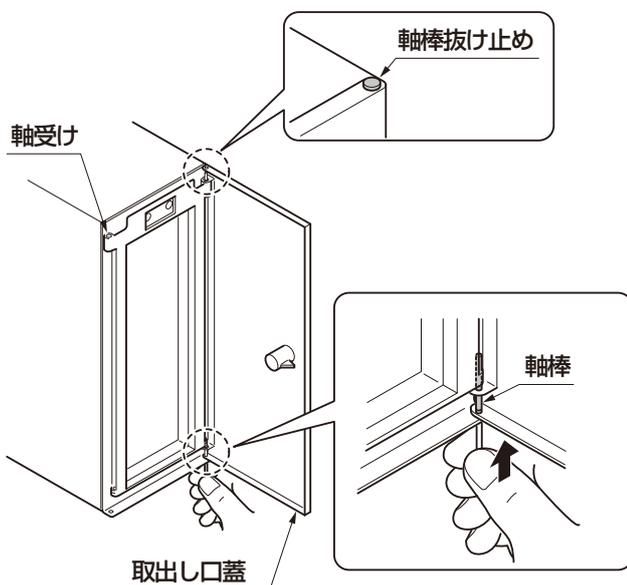
警告

- スライドの際に配線をキズつけないよう、注意してください。また、コネクタの配線は、下図のようにサイン台座の溝に沿うように通してください。溝から外れた場所に通すとスライドする際にキズをつける、または断線するおそれがあります。断線により火災・感電の原因になります。



サイン台座(中)の裏側

9. アクシ縦型ポスト(前入れ後出し)取出し口蓋の 開き勝手変更



補足

- 必要に応じて開き勝手を変更してください。

- ①取出し口蓋の上面にある軸棒抜け止めを抜いてください。
- ②軸棒を下からつまようじ等で押し引き抜いてください。
- ③取出し口蓋を反対にして、左側の軸受けに軸棒を挿入して組付けてください。
- ④軸棒抜け止めを取出し口蓋に挿してください。

取説コード

A596

JZZ626735C
201402A_1047
201605D_1047